

令和 6 年度 環境保全報告書

株式会社神戸商工貿易センター

① 神戸商工貿易センタービルに係る環境保全報告

(1) 公害防止対策に係る報告

A) 目標達成状況と目標達成のために講じた措置・対策

目標項目	目標達成状況	目標達成のために講じた措置・対策
ばい煙の排出規制の遵守	排出規制に係る目標値を全ての測定結果が満たしていた。測定結果を別表 1 に示す。	「排出ガス中のばい煙濃度等測定計画」により、目標値の遵守状況を確認した。

別表 1 ばい煙測定結果(測定結果表別添)

施設名	排出口最大許容濃度目標値および測定値					
	硫黄酸化物排出量 [m ³ N /h] (法令基準値 0.64)		ダスト濃度 [g/m ³ N] (法令基準値 0.10)		窒素酸化物濃度 [volppm] (法令基準値 180)	
	目標値	測定値	目標値	測定値	目標値	測定値
ボイラーNo. 1	0.64	0.02	0.10	0.005	180	39
ボイラーNo. 2	0.64	0.02	0.10	0.004	180	40
ボイラーNo. 3	0.64	0.01	0.10	0.005	180	41
ボイラーNo. 4	0.64	0.01	0.10	0.005	180	37

(2) 地球温暖化対策に係る報告

A) 2024年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量(MJ)	排出係数	排出量(kg-CO2)
燃料の使用	A重油	225,345	ℓ	－	2.750	619,699
	都市ガス	17,457	m ³	－	2.090	36,485
電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	5,568,588	kWh	－	0.419	2,333,238
合計						2,989,422

B) 当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	排出量		削減率(%)
	基準年度(1990年度)	今年度(2024年度)	今年度(2024年度)
二酸化炭素	4,813,093	2,989,422	37.9

C) 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

分野	項目	細目	目標	実施状況
事業所での燃料使用量の削減・節電	燃料使用量の削減	外気温を見ながらボイラーの適正運転を実施	徹底	実施している
		ガスの止め忘れがない様点検	徹底	実施している
		退室時、エアコン切り忘れがない様、鍵の収納と同時に停止するシステムを構築	適切に運用	運用している
		セントラル給湯から小型電気温水器による個別給湯への切り替え	更新時に切り替え	12階トイレ 13～23階湯沸室
	節電	使用しない区画の照明の消灯	徹底	実施している
		省電力電灯への切り替え	更新時に切り替え	1階共用部照明のLED化 2～7階専用部照明のLED化
		消灯忘れがない様点検	徹底	実施している
		退室時、消灯忘れがない様、鍵の収納と同時に消灯するシステムを構築	適切に運用	運用している
		共用部の照明間引き等	支障のない範囲で適切に実施	支障のない範囲で実施

(3) 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告

	分 野	項 目	細 目	目 標	実施状況
1	環境負荷の少ない資源、材料及び燃料の選択	低硫黄重油（A重油）の使用	—	使用率100%	使用率100%
2	廃棄物の適正処理と減量	空缶・空瓶・紙等の分別回収	ゴミステーションに空缶・空瓶・ダンボール・新聞紙・雑誌・OA紙の専用置場を設置	徹底	実施している
		コピー用紙の使用削減	両面コピーの徹底	啓蒙	実施している
			業務の電子化	推進	実施している
		廃棄物発生量の削減	納入業者への梱包削減依頼	徹底	実施している
3	事業所等での節水	節水	節水の協力依頼	啓蒙	洗面所に掲示
			止め忘れがない様点検	徹底	実施している
			自動水栓・節水型器具への切り替え	改修時切替え	1・12階トイレ切り替え
4	再生製品等の使用	再生紙の使用促進	トイレットペーパーの再生紙利用	徹底	再生紙率100%
5	特定フロンから代替フロンへの転換	代替物質への転換	—	改修時全転換	2024年度改修なし
6	環境に配慮した施設整備	緑地の整備	花壇の補植・植替え等逐次手入れ	適正に整備	実施している
7	地域社会への参画	環境保全活動への積極的参加	神戸市が進める活動への参加	参加	三宮地域クリアホルダー改修プロジェクトへの参画

②神戸ファッションマートビルに係る環境保全報告(2024年度)

(1)公害防止対策に係る報告

該当設備なし

(2)地球温暖化対策に係る報告

A)電気、熱エネルギーの使用量とCO2排出量

供給エネルギーの種類	使用量				CO2排出量		削減率(%)	備考
	基準年度 (1992年)	今年度 (2024年)	単位	排出 係数	基準年度 (1992年)	今年度 (2024年)	今年度 (2024年)	
関電からの供給電気	9,890,832	5,740,512	kWh	0.419	3,540,918	2,405,275	32.1%	
地冷からの熱エネルギー	29,756,607	18,360,033	MJ	0.067	1,993,693	1,230,122	38.3%	
合 計	—	—	—	—	5,534,611	3,635,397	34.3%	

(3)環境保全活動に係る目標、報告

A)事業所での節水(上水、中水)

項 目	使用量		単位	削減率(%)	備考
	基準年度 (1992年)	今年度 (2024年)		今年度 (2024年)	
事業所での上水使用量	19,035	6,470	m ³	66.0%	
事業所での中水使用量	25,404	17,153	m ³	32.5%	

B) 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告(2024年度)

	分 野	項 目	目 標	実施状況
1	事業所等での 廃棄物の 適正処理・減量	分別回収	徹底	実施
		ゴミの資源化	徹底	実施
		廃棄物発生量の削減	徹底	実施
		業務の電子化による コピー用紙の使用削減	推進	会議資料の 電子化を実施
2	事務所等での 再生製品等の使用	両面コピーの使用促進	徹底	実施
		プリンタ トナーカートリッジの再生利用	100%	100%
3	自動車対策	マイカー通勤の抑制	徹底	実施
4	環境に配慮した 施設整備	緑地の整備	適正に整備	実施
		光害の抑制	夜間照明の抑制	—
5	従業員教育 (テナント含)	環境保全に関する社員研修	1人/年	0人/年
6	地域社会への参画	事業所周辺の清掃活動	徹底	実施
		地域の環境保全活動への社員派遣	2人/年	2人/年